

リスクと機会

当社グループは、事業環境を認識かつ予想し、個々の事象がどのようなインパクトを事業や業績に与えるかに加え、リスクと機会の発生可能性や影響度を分析し、戦略・施策を立てています。下記の表はこれらを整理し一覧にまとめたものです。

メガトレンド

- 地政学的対立の顕在化 (貿易摩擦・ウクライナ問題等)
- 世界的な気候変動・脱炭素社会へのシフト
- 技術革新の加速化・多様化
- デジタルシフト・サイバーセキュリティ
- ポストコロナ社会
- 人口動態の変化 (労働力人口減少、超高齢化社会)
- 人権の尊重に対する国際的要請の高まりと法制化

当社への影響 (▲リスクと○機会)	発生可能性	影響度	戦略・施策	参照
製造 ▲ 自然災害等の影響による自社グループ生産拠点の停止・操業度低下 ▲ 自然災害等の影響によるサプライヤー生産拠点の停止・操業度低下 ▲ 地政学的対立の影響によるサプライチェーンの不安定化 ▲ 原材料価格の高騰による生産コスト増大	中	大	●水リスクが高い拠点を中心とした国内外主要拠点のBCP策定、訓練の実施 ●グローバル生産体制	BCP P.80 環境への取り組み P.57-62 製造資本 P.45-46
	中	大	●外部環境の変化に効果的な製品ミックスとグローバル生産体制 ●定期的な政治経済リスク評価の実施	安全保障貿易管理 P.80 製造資本 P.45-46
	高	中	●需給調整のモニタリング強化 ●価格改定	CFOメッセージ FAQ1 P.15
品質管理 ▲ 欠陥製品による重大事故、リコール等が発生した場合、多大な費用の発生や社会的信用の失墜	低	大	●「ミネベアミツミグループ品質方針」の徹底 ●設計段階での調査と確認、サプライチェーンにおける管理体制強化	品質管理体制の強化 P.63
技術革新 ▲ 既存技術や製品の陳腐化による市場喪失・競争力の低下 ▲ 新興国における低コストの競合メーカーの台頭 ○ 新技術・新モデルによる新規ビジネスの機会 ○ AI・DXの積極的活用	中	中	●コア事業「8本槍」の強化、多角化	ミネベアミツミの強み P.23-24 知的資本 P.51-52
	中	中	●コスト削減、競争力強化 ●高品質、高付加価値製品による差別化	事業別戦略 P.35-44
	高	中	●相合、M&A、アライアンスによる新規事業の獲得 ●設備の自動化、部品の内製化を通じた垂直統合生産体制の一層の強化 ●産官学共同によるオープンイノベーション推進	ミネベアミツミの新たな成長軸 P.25-26 ミネベアミツミの強み P.23-24 製造資本 P.45-46
	高	中	●社内のDX化推進	AI・DX推進 P.55-56
環境 ▲ GHG(温室効果ガス)削減に向けた対応 ▲ 環境負荷コスト増大 ○ 省資源、省エネ、低炭素な製品需要の高まり	高	中	●気候変動関連リスクと機会のシナリオ分析、対応計画の策定、執行 ●MMIビヨンドゼロの推進	Carbon Neutral Steering Committee 設置による環境対策 QCDESS® の体制強化
	高	中	●製造工程の自動化・時間短縮 ●生産拠点の再編・効率化	環境への取り組み P.57-62
	高	中	●ミネベアミツミグリーンプロダクツの推進 ●自家用太陽光発電設備の導入、再生電力の調達	
社会 ▲ 労働力人口減少による人材の確保困難 ▲ ノウハウ承継、後継者問題 ▲ 人権侵害による既存ビジネス喪失、レピュテーション毀損 ○ 人権を重視した経営による企業価値の向上 ○ 従業員の働きやすさの向上による会社の成長 ○ 医療機器向け製品に関する新たな社会的課題の出現	高	中	●積極的な採用による多様な人材の確保 ●M&Aによる人材獲得	人材開発担当役員メッセージ P.9-10 人的資本 P.47-50 社外取締役×人材開発担当 座談会 P.67-70
	高	中	●次世代リーダー候補選抜育成プログラム、社内研修の実施 ●ノウハウを属人化させずチームで共有するチームビルディング活動	
	低	大	●責任ある調達の一層の推進	責任ある調達の推進 P.64 人権に関する方針と取り組み P.65-66 内部通報制度 P.78
	中	中	●人権ポリシー遵守、人権尊重の教育の徹底 ●サプライチェーンの定期的なモニタリング	
	中	中	●従業員のワークライフバランスに配慮した人事制度や施策の充実化 ●長時間労働防止、年次有給休暇取得の推進	人材開発担当役員メッセージ P.9-10 人的資本 P.47-50 社外取締役×人材開発担当 座談会 P.67-70
	高	中	●多様な技術・製品ポートフォリオにより、テクノロジーの進化・自動化・非接触に対応する製品の開発	社会的課題解決製品の開発と部品供給 P.40
ガバナンス ▲ 情報漏洩・コンピュータウィルスの感染・サイバー攻撃 ▲ コンプライアンス違反による既存ビジネス喪失、レピュテーション毀損	中	大	●適切な情報セキュリティシステム構築・運用	リスクマネジメント P.79-80
	低	大	●コーポレート・ガバナンスの強化 ●コンプライアンス、リスクマネジメント体制の強化	コーポレート・ガバナンス P.71-80